

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 7 月 4 日(2024.7.4)

【公開番号】特開 2023-2393(P2023-2393A)
【公開日】令和 5 年 1 月 10 日(2023.1.10)
【年通号数】公開公報(特許)2023-004
【出願番号】特願 2021-103606(P2021-103606)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 6 月 26 日(2024.6.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

当り遊技に関する抽選を行う抽選手段と、
前記抽選手段による抽選の契機となる遊技球の入球が可能な特定始動口と、
前記抽選に関する情報を所定の限度数まで記憶可能な記憶手段と、
前記特定始動口への入球に基づいて計数値を更新する計数手段と、
前記計数値が特定値になることに基づいて通常の遊技状態とは異なる特定状態に変更可能とされ、

前記計数値は、前記特定始動口に入球した場合に前記特定値に近づくように更新可能とされるだけでなく、前記特定始動口とは異なる非始動口に入球した場合にも前記特定値に近づくように更新可能とされ、

30

所定時間内において、前記特定始動口に連続して入球した場合よりも、前記非始動口に連続して入球した場合の方が、前記計数値が前記特定値に近づくように更新される際の前記所定時間内における前記計数値の最大変化量が大きく、

さらに、前記情報が前記所定の限度数だけ記憶されていても、前記非始動口に入球可能であり、該入球に基づいて前記計数値が前記特定値に近づくように更新されることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 6
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 6】

40

本発明は、
当り遊技に関する抽選を行う抽選手段と、
前記抽選手段による抽選の契機となる遊技球の入球が可能な特定始動口と、
前記抽選に関する情報を所定の限度数まで記憶可能な記憶手段と、
前記特定始動口への入球に基づいて計数値を更新する計数手段と、
前記計数値が特定値になることに基づいて通常の遊技状態とは異なる特定状態に変更可能とされ、

50

前記計数値は、前記特定始動口に入球した場合に前記特定値に近づくように更新可能とされるだけでなく、前記特定始動口とは異なる非始動口に入球した場合にも前記特定値に近づくように更新可能とされ、

所定時間内において、前記特定始動口に連続して入球した場合よりも、前記非始動口に連続して入球した場合の方が、前記計数値が前記特定値に近づくように更新される際の前記所定時間内における前記計数値の最大変化量が大きく、

さらに、前記情報が前記所定の限度数だけ記憶されていても、前記非始動口に入球可能であり、該入球に基づいて前記計数値が前記特定値に近づくように更新されることを特徴とする。

10

20

30

40

50